

2019年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年5月7日

上場会社名 初穂商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 7425 URL <http://www.hatsuho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 斎藤 悟

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長

(氏名) 成田 哲人

TEL 052-222-1066

四半期報告書提出予定日 2019年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の業績(2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	4,993	2.5	113	3.0	131	4.0	83	6.5
2018年12月期第1四半期	4,869	4.6	116	18.0	136	14.6	89	10.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	101.93	
2018年12月期第1四半期	109.07	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	13,999	6,046	43.2
2018年12月期	14,007	6,032	43.1

(参考)自己資本 2019年12月期第1四半期 6,046百万円 2018年12月期 6,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		0.00		90.00	90.00
2019年12月期					
2019年12月期(予想)		0.00		100.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,300	4.4	136	48.0	172	33.6	108	41.1	131.93
通期	19,700	3.6	408	28.0	500	22.9	320	27.7	390.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期1Q	870,165 株	2018年12月期	870,165 株
期末自己株式数	2019年12月期1Q	51,607 株	2018年12月期	51,587 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期1Q	818,573 株	2018年12月期1Q	818,628 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善が継続し、好調な企業収益を背景に景気は堅調に推移いたしました。

建設業界におきましては、東京五輪関連の工事を中心に建設需要が高まっており、設備投資についても増加基調で推移しております。一方で、建設現場の慢性的な労働力不足や鋼材価格の高止まりにより先行きが懸念される状況が続いております。

このような経営環境のなか、当社では適正な販売価格の維持に努め、建設需要の確実な取り込みを図り、スムーズで柔軟な受注体制ときめ細かな配送体制を徹底して参りました。主力販売商品を取扱う軽量鋼製下地材・不燃材部門におきましては、前年同四半期に比べて28百万円増収と好調に推移し、その他の部門においても前年同四半期比で増収となりました。利益面におきましては、売上高の増加や価格改定の浸透により売上総利益は増益となりましたが、人員増加による人件費やOA機器の入替え更新等に伴う各種経費の増加により、営業利益、経常利益、四半期純利益の各段階利益は、前年同四半期比で減益となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は、49億93百万円（前年同四半期比2.5%増）、営業利益1億13百万円（前年同四半期比3.0%減）、経常利益1億31百万円（前年同四半期比4.0%減）、四半期純利益83百万円（前年同四半期比6.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は139億99百万円となり、前事業年度末に比べて8百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が1億47百万円減少し、電子記録債権が1億2百万円、商品が25百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は79億53百万円となり、前事業年度末に比べて22百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が52百万円、未払法人税等が25百万円減少し、賞与引当金が46百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は60億46百万円となり、前事業年度末に比べて14百万円増加いたしました。これは主に、配当金の支払及び四半期純利益計上の結果として利益剰余金が9百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で検討した結果、2019年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,882,380	3,869,613
受取手形及び売掛金	5,319,080	5,171,471
電子記録債権	350,538	452,997
有価証券	20,102	20,051
商品	799,174	824,411
貯蔵品	5,917	5,177
その他	56,086	47,848
貸倒引当金	△10,262	△10,855
流動資産合計	10,423,017	10,380,716
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	325,521	327,661
土地	1,819,885	1,820,132
その他(純額)	83,016	89,167
有形固定資産合計	2,228,423	2,236,960
無形固定資産	51,426	48,689
投資その他の資産		
その他	1,358,968	1,389,058
貸倒引当金	△53,967	△55,866
投資その他の資産合計	1,305,000	1,333,191
固定資産合計	3,584,850	3,618,841
資産合計	14,007,868	13,999,558
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,635,817	6,641,125
短期借入金	170,000	170,000
1年内返済予定の長期借入金	212,482	208,308
未払法人税等	94,124	68,200
賞与引当金	39,400	86,100
その他	290,424	292,705
流動負債合計	7,442,248	7,466,438
固定負債		
長期借入金	279,230	227,153
役員退職慰労引当金	128,821	131,568
資産除去債務	25,228	25,333
その他	100,246	102,747
固定負債合計	533,526	486,801
負債合計	7,975,774	7,953,240

(単位: 千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,134	885,134
資本剰余金	1,316,174	1,316,174
利益剰余金	3,942,463	3,952,231
自己株式	△122,816	△122,881
株主資本合計	6,020,956	6,030,659
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,137	15,658
評価・換算差額等合計	11,137	15,658
純資産合計	6,032,093	6,046,317
負債純資産合計	14,007,868	13,999,558

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)
売上高	4,869,501	4,993,053
売上原価	4,092,342	4,172,999
売上総利益	777,158	820,053
販売費及び一般管理費	660,231	706,633
営業利益	116,927	113,420
営業外収益		
受取利息	923	1,053
受取賃貸料	2,615	2,510
仕入割引	16,740	17,041
その他	4,791	2,314
営業外収益合計	25,070	22,920
営業外費用		
支払利息	678	692
賃貸費用	392	322
売上割引	4,005	4,030
その他	205	81
営業外費用合計	5,282	5,127
経常利益	136,715	131,214
特別損失		
固定資産除却損	124	-
特別損失合計	124	-
税引前四半期純利益	136,591	131,214
法人税、住民税及び事業税	54,304	60,156
法人税等調整額	△6,999	△12,382
法人税等合計	47,304	47,774
四半期純利益	89,286	83,440

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。